

令和元年度

# 事業報告書



**社会福祉法人きらめき会**

特別養護老人ホーム 八潮いこいの里  
小規模多機能型居宅介護 横浜いこいの里

## 1. はじめに

### =====法人理念=====

#### 笑顔

「利用者様への笑顔」「ご家族様への笑顔」  
「地域への笑顔」「自分への笑顔」

### =====運営方針=====

- 一. 基本に忠実であること
- 一. 積極的に物事を考える事
- 一. 心のこもった行動をすること

#### ■法人事業概要

##### ◇事業所名

特別養護老人ホーム 八潮いこいの里  
〒340-0824 埼玉県八潮市坊 526-1

##### ◇事業開始日

平成 30 年 4 月 1 日

##### ◇事業内容

特別養護老人ホーム事業 定員：従来 30 名 ユニット 90 名 計 120 名  
老人短期入所事業（空床利用）

##### ◇事業所名

小規模多機能型居宅介護 横浜いこいの里  
〒245-0015 神奈川県横浜市泉区中田西 4 丁目 2 番 43-2

##### ◇事業開始日

平成 22 年 4 月 1 日

##### ◇事業内容

小規模多機能型居宅介護  
登録定員：29 名（内通所：17 名 泊り：8 名）

## 2. 令和元年度 事業報告について（1 年を振り返って）

はじめに、社会福祉法人きらめき会を温かく見守り、支えていただいております皆様に心から御礼を申し上げます。令和元年度の事業報告書がまとまりましたので、ここにお届けいたします。当方人の事業活動について、わかりやすくお伝えしたいと思い編集しておりますので、ご一読いただきたくお願い申し上げます。

本年度は法人設立から 10 年と節目の年であります。横浜市泉区の小規模多機能から始まり、2018 年 4 月、埼玉県八潮市に特別養護老人ホーム、そして、2021 年 4 月、千葉県千葉市若葉区に新しく特養を OPEN いたします。本年度は人財の定着を図るべく人財育成課の設立、待遇の見直し、研修の充実、外国人技能実習生の受入など法人全体で変化の年でありました。

福祉をめぐる事業環境は大きく変化しています。社会構造が複雑化し、制度と制度のスキマをカバーするような実践が求められています。また、外国人の介護職員も増え介護現場の風景も変わってきました。個性を尊重し、多様性を受け容れる組織を作っていかなければなりません。こうした事業環境に対応するマネジメント力の向上に取り組んで参ります。

また、私たちの事業は、「地域を笑顔にする」というビジョンのもと、地域の人とケアを中心としたコミュニティを構築し地域の人を笑顔にすることを目的としています。これからも常に変化し、より高きを目指し、挑戦を続けて参ります。

引き続き、皆様の変わらぬご支援をお願い申し上げます。

令和 2 年 4 月

社会福祉法人きらめき会  
理事長 久岡 重樹

---

---

特別養護老人ホーム 八潮いこいの里

---

---

# 1. 職員状況

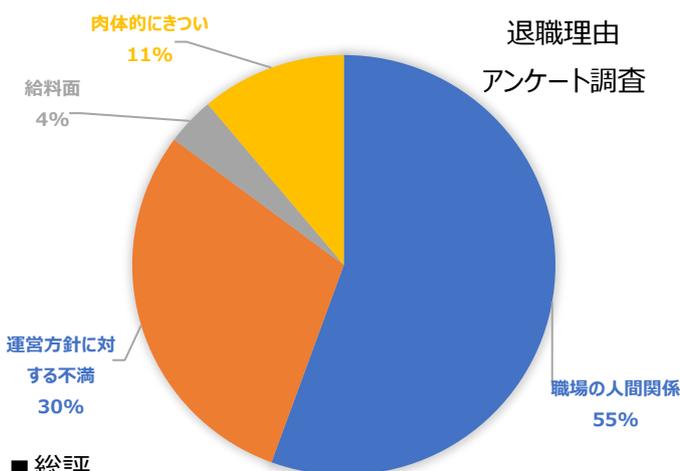
(R2.3.31 現在)

	施設長	事務長	副施設長	介護支援専門員	生活相談員	管理栄養士	機能訓練士	看護師	介護職員	事務員	宿直	清掃員	合計
職員数	1	1	1	3	3	2	3	6	56	4	3	4	87

※職員数は非常勤（パート職員）を含む

## 令和元年度職員雇用推移 ※R2.3.31 職員在籍数⇒87名

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
常勤	採用者数	2名	1名	0名	2名	4名	1名
	退職者数	3名	1名	0名	1名	1名	1名
非常勤	採用者数	1名	1名	2名	0名	1名	1名
	退職者数	0名	1名	0名	1名	0名	2名
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
常勤	採用者数	1名	0名	0名	0名	1名	1名
	退職者数	1名	0名	1名	0名	0名	2名
非常勤	採用者数	0名	0名	1名	1名	1名	1名
	退職者数	0名	1名	1名	1名	1名	1名



		合計
常勤	採用者数	13名
	退職者数	19名
非常勤	採用者数	10名
	退職者数	8名
離職率	起算日 (r2.3.31 現在)	26.4%

## 総評

昨年度に比べ離職率は10%低下したが、まだ離職率が高い。今年度より夏季休暇・冬季休暇を導入し実際に離職率は低下した。令和2年度は非常勤にも特別休暇の支給を検討し更なる離職低下を目指したい。また、職場の人間関係や肉体的にきついなどが大半を占めるため、ICTの導入やユニット間での職員関係状況をさらに詳しく探り、職員の配置転換の回数を増やすなども視野に入れていきたい。

## 2. 会議・委員会・研修

会議名	参加者	実施状況	内容
経営会議	施設長/役職者	12回/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設運営に関する業務進捗・結果等の報告</li> <li>検討事項の意思決定</li> <li>運営に関する問題事項の改善論</li> </ul>
幹部会議	役職者/専門職	12回/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の施設運営に関する議案、検討</li> <li>新入職者OJT 導入</li> </ul>
リーダー会議	役職者/ユニットリーダー	24回/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>役職者からの連絡事項</li> <li>各専門職からの連絡事項</li> <li>経営会議決定事項の周知</li> </ul>
ユニット会議	主任/介護職員	12回/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニットの問題定義・解決案</li> <li>ユニット推進のための勉強会</li> <li>24時間シートの作成</li> </ul>
給食会議	役職者/ユニットリーダー	12回/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>フジ産業の責任者を交えた問題定義・解決案</li> <li>介護現場との連携確認</li> </ul>
ケアマネ相談員会議	役職者/ケアマネ・相談員	12回/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>入居状況や入院者の確認</li> <li>待機者の確認</li> <li>営業状況の確認</li> <li>現状課題の検討</li> </ul>
医務会議	役職者/看護職員	12回/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>医務の中での問題定義・解決案</li> <li>業務改善策の模索</li> </ul>

委員会	実施状況	内容
入所判定委員会	12回/年	サービスを受ける必要性が高いと認められる者を優先的に入居させるために、入居決定過程の透明性・公平性を確保し判定を行う。
事故防止・身体拘束委員会	12回/年 4回/年	事故報告、ヒヤリの件数周知。再発防止のため事例検討会を行う。身体拘束の種類や事例検討を含めた勉強会を行う。
褥瘡予防・感染予防委員会	12回/年	褥瘡ができるまでの原因を探り、ブレーデンスケールを行う。感染症及び食中毒予防蔓延防止のために研修や勉強会を行う。
ケア向上委員会	12回/年	入居者へのケアを見直し、検討・実践を行う。
サービス向上委員会	12回/年	施設全体行事や、クラブ活動の立案・実践を行う。
ユニット推進委員会	12回/年	ユニットを推進するための勉強会や24時間シートの作成を行う。
衛生管理委員会	12回/年	職員健康管理やストレスチェックを行い健康推進を行う。
防災委員会	12回/年	災害時の対応確認。災害をシミュレーションし職員連絡網作成。

■スキルアップ研修の開催

4月	看取りについて
5月	接遇について
6月	移乗研修
7月	食事介助について
8月	
9月	入浴について

10月	新人職員研修、排泄介助について
11月	救命救急講習、他施設見学
12月	ユニットケアについて
1月	嘔吐処理について、トロミについて
2月	クレベリン研修、口腔ケアの意義
3月	

■外部研修・セミナーへの参加

4月	チームリーダー研修、中堅職員研修
5月	
6月	嚥下評価研修
7月	働き方改革関連、相談員研修会
8月	
9月	看護師ユニットケア研修、管理者看取り研修、感染症研修

10月	介護の日本語研修
11月	個人情報保護研修、人材不足を考える研修、接遇研修
12月	床ずれ対策セミナー、ユニットリーダー研修
1月	フォローアップ研修、施設間交流研修
2月	キャリアアップ講習会
3月	

### 3. 行事・レク

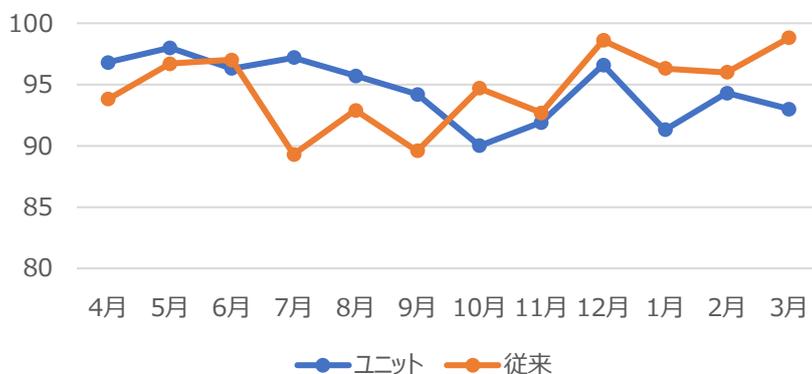
4月	居酒屋・野菜収穫・訪問販売
5月	居酒屋・買い物レク
6月	居酒屋・野菜収穫・料理クラブ
7月	居酒屋・夏祭り・料理クラブ
8月	居酒屋・
9月	居酒屋・敬老会・料理クラブ
10月	居酒屋
11月	居酒屋・カラオケクラブ・クリスマスリース作り
12月	居酒屋・クリスマス会
1月	居酒屋・新年会行事・華道クラブ
2月	居酒屋・節分行事・カラオケクラブ
3月	居酒屋・昼食レク

## 4. 実績報告

### ■稼働率推移…安定した経営を目指すため、年間常時 95%以上

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
ユニット (定員:90名)	延べ日数	2615日	2735日	2602日	2714日	2671日	2545日
	稼働率	96.8%	98.0%	96.3%	97.2%	95.7%	94.2%
従来 (定員:30名)	延べ日数	845日	900日	874日	831日	864日	807日
	稼働率	93.8%	96.7%	97%	89.3%	92.9%	89.6%
全体合計	稼働率	96.1%	97.7%	96.5%	95.2%	95%	93.1%
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
ユニット (定員:90名)	延べ日数	2512日	2482日	2696日	2549日	2462日	2595日
	稼働率	90%	91.9%	96.6%	91.3%	94.3%	93.0%
従来 (定員:30名)	延べ日数	881日	835日	917日	896日	836日	919日
	稼働率	94.7%	92.7%	98.6%	96.3%	96.0%	98.8%
全体合計	稼働率	91.2%	92.1%	97.1%	92.6%	94.7%	94.4%

(参考) 稼働率推移

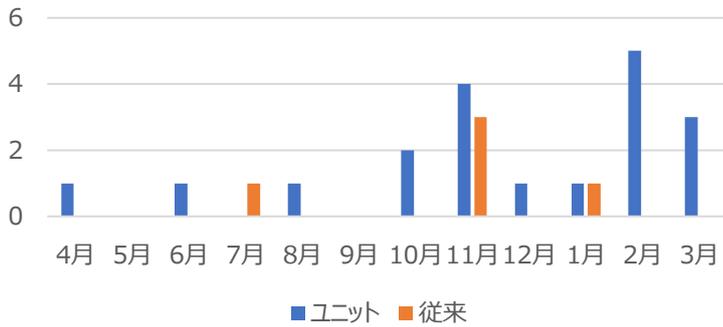


R1 年度実績		合計
ユニット (定員:90名)	延べ日数	31178日
	稼働率	94.6%
従来 (定員:30名)	延べ日数	10405日
	稼働率	94.7%
全体合計	稼働率	94.6%

### ■入退去状況

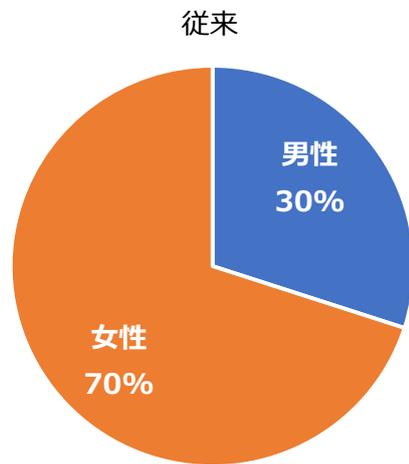
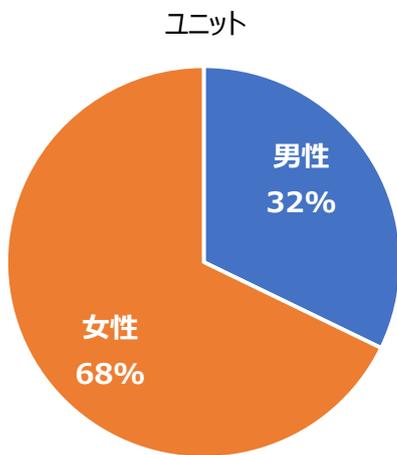
		4月	5月	6月	7月	8月	9月
ユニット	入居	2名	0名	0名	1名	1名	0名
	退去	1名	0名	1名	0名	1名	0名
従来	入居	0名	0名	0名	0名	1名	0名
	退去	0名	0名	0名	1名	0名	0名
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
ユニット	入居	0名	4名	3名	1名	3名	4名
	退去	2名	4名	1名	1名	5名	3名
従来	入居	0名	2名	1名	0名	1名	0名
	退去	0名	3名	0名	1名	0名	0名

(参考) 退去者数推移

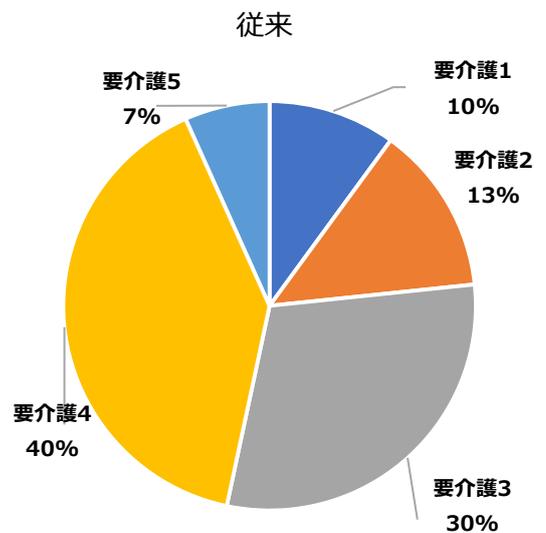
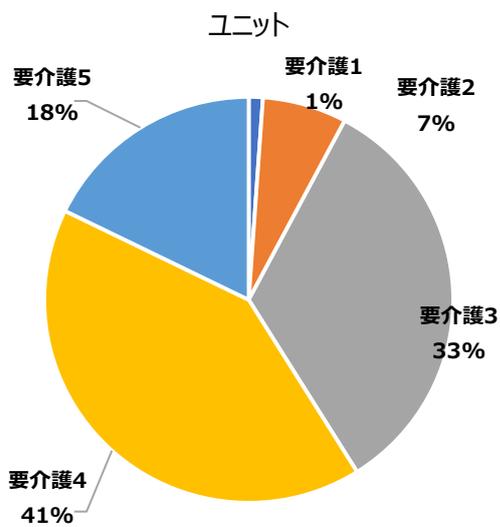


R1 年度入退去者		合計
ユニット	入居	19名
	退去	19名
従来	入居	5名
	退去	5名

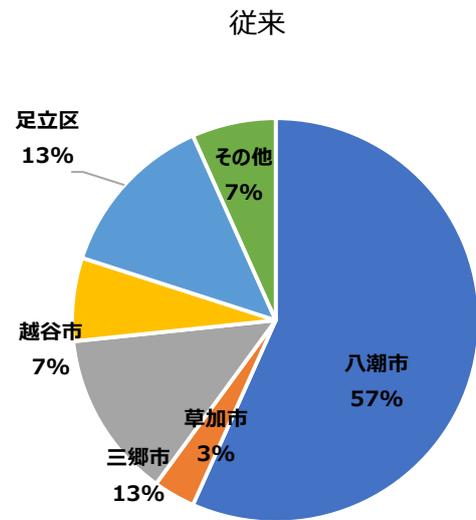
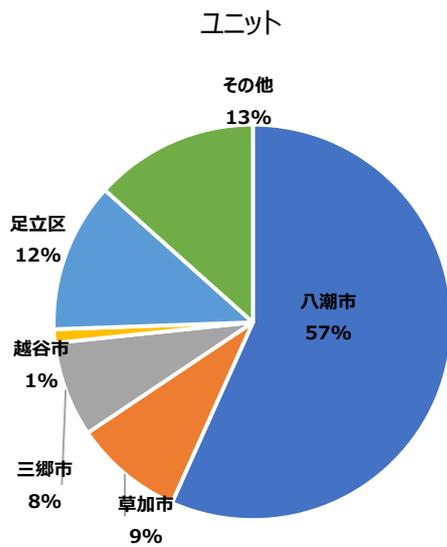
■ 入居者男女割合 (R2.3.31 現在)



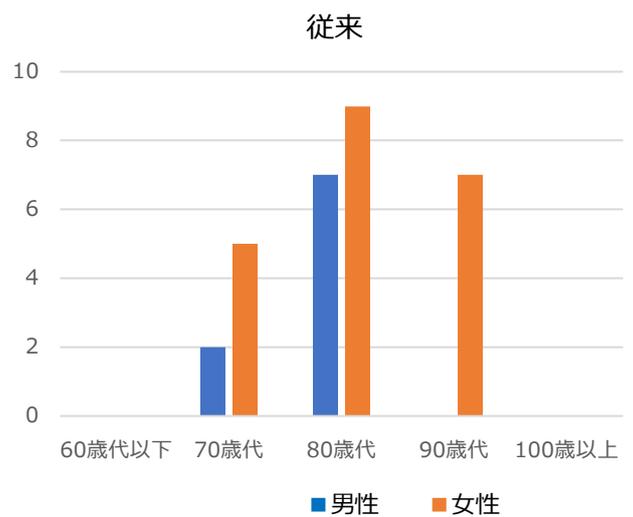
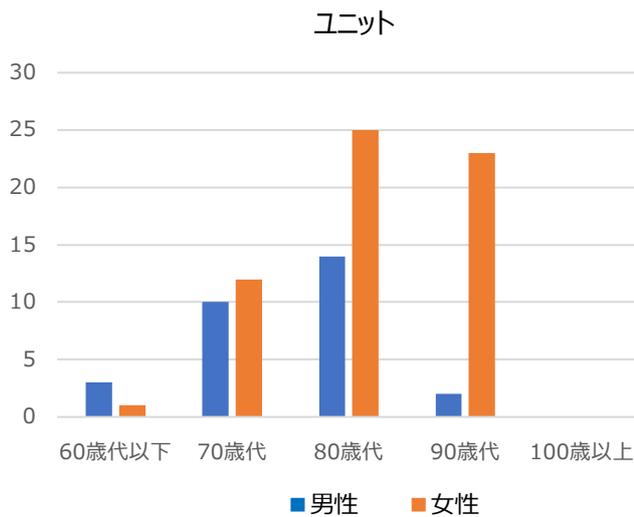
■ 入居者要介護割合 (R2.3.31 現在)



■ 保険者別入居者割合 (R2.3.31 現在)



■ 入居者男女年齢別状況 (R2.3.31 現在)



■ 総評

今年度は退居者が出た場合、なるべく早めに次の入居者を入れることを意識的に行った。また空床ショートの利用を行い稼働率 95%を目指した。相談員・ケアマネの意識改革が出来たと思っている。ただ上半期は入院者が多く、入院理由として肺炎と尿路感染症が多く見られた。ユニット内での口腔ケアを強化し肺炎での入院は減ったが、それでも多くの入院者を多く出してしまい不安定な稼働率となってしまった。来年度より往診医を八潮中央総合病院に変更し、病院との連携を強化し入院率の低下を図る。

教育に関しては外部・内部共に研修を多く取り入れ、職員のスキルアップに力を入れた。参加した職員が伝達研修を開催したが、すべての外部研修の伝達研修が行えたわけではないために、外部研修で得た知識をいかに職員に周知・習得に繋がられるかが来年度の課題と考えている。

---

---

小規模多機能型居宅介護 横浜いこいの里

---

---

## 1. 職員状況

2020年3月31日現在

	管理者	主任	看護師	介護職員	運転手	介護支援専門員	合計
職員数	1	1	2	10	2	2	18

### ■雇用形態内訳

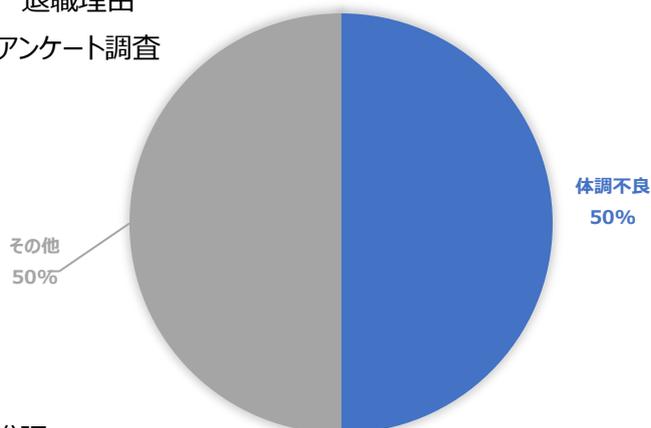
常勤職員：7名  
非常勤職員：11名

※職員数は非常勤（パート職員）を含む

### ■令和元年度職員雇用推移

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
常勤	採用者数	0名	0名	0名	0名	1名	0名
	退職者数	0名	0名	0名	0名	0名	0名
非常勤	採用者数	0名	0名	0名	0名	1名	0名
	退職者数	0名	0名	0名	0名	0名	1名
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
常勤	採用者数	0名	0名	2名	0名	0名	0名
	退職者数	0名	0名	0名	0名	0名	0名
非常勤	採用者数	0名	0名	0名	0名	0名	0名
	退職者数	0名	1名	1名	0名	0名	0名

退職理由  
アンケート調査



		合計
常勤	採用者数	3名
	退職者数	0名
非常勤	採用者数	1名
	退職者数	3名
離職率	起算日 ※R2年3月31日	11.1%

### ■総評

職員確保については、有料媒体、無料媒体での広告、SNS、職員の紹介などを駆使して職員がなんとか確保できた。人材確保の対策として本年度は外国人技能実習生（マンマー）を2名採用した。今後は日本人の採用は厳しいため、外国人の雇用を検討する。（技能実習生だけでなく、特定技能やEPA等）

離職に関しては、体調不良や家庭の事情などでの退職であり、ある程度職員は定着している。本年度の対策としては、福利厚生充実、年間休日の増、特別休暇の付与（リフレッシュ休暇&誕生日休暇）を実施した。次年度は本年度の結果を踏まえ、更に働きやすい環境づくりの整備を重点的に行い職員の定着をしっかりと行って行く予定。

## 2. 会議・委員会・研修

会議名	参加者	実施状況	内容
経営会議	法人本部/管理者	12回/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設運営に関する業務進捗・結果等の報告</li> <li>検討事項の意思決定</li> <li>運営に関する問題事項の改善論</li> </ul>
運営推進会議	泉区役所・町内会長・民生委員・管理者、ケアマネ	6回/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動報告</li> <li>登録者の状況</li> <li>地域への情報提供</li> <li>運営方針</li> </ul>
全体会議	全職員	24回/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修参加の発表</li> <li>モニタリング</li> </ul>
サービス会議	主任/介護職員	12回/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>係の役割が行われているかの確認</li> </ul>

### ■スキルアップ研修の開催

4月	事故報告書について	10月	口腔ケア
5月	日誌の記録について	11月	
6月	ヒヤリハット報告書について	12月	レクリエーション研修
7月		1月	高齢者身体観察について
8月	感染症対策	2月	コミュニケーションについて
9月	虐待防止について	3月	ユマニチュードについて

### ■外部研修・セミナーの参加

4月	嚥下障害セミナー	10月	口腔ケア
5月		11月	
6月	転倒	12月	認知症にあわせたレクリエーション援助
7月		1月	高齢者の身体観察
8月	感染症対策研修	2月	認知症ケア
9月	採用の為の適正検査活用セミナー	3月	対人力

### 3. 行事・レク

4月	お花見散歩、音楽会（東海大学生、演奏会）、お誕生日会（外食）
5月	子どもの日、柏餅を手作り、母の日（プレゼント）誕生日会
6月	父の日（プレゼント）、誕生日会
7月	七夕まつり、流しそうめん、誕生日会
8月	夏祭り、居酒屋レク、誕生日会
9月	敬老の日のプレゼント、誕生日会
10月	ハロウィン、手作り仮装パーティー、誕生日会
11月	近隣の公園に紅葉がり、誕生日会
12月	クリスマス会、三線（やーるずさん演奏会）、誕生日会
1月	お正月、新年会、初詣
2月	節分、豆まき、クレープで恵方巻を利用者様と職員で作る、誕生日会
3月	桃の節句、お花見&食事会、誕生日会

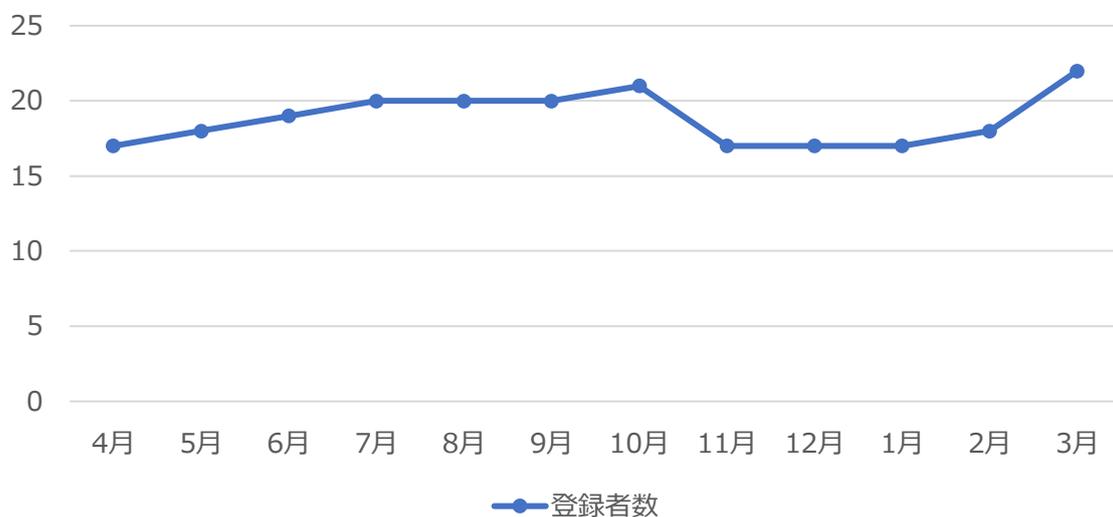
## 4. 実績報告

### ■登録状況について

1) 登録定員は 29 名（内通い 17 名、泊り 8 名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録者数	17	18	19	20	20	21	21	17	17	17	18	22
増	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	1	3
減	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0

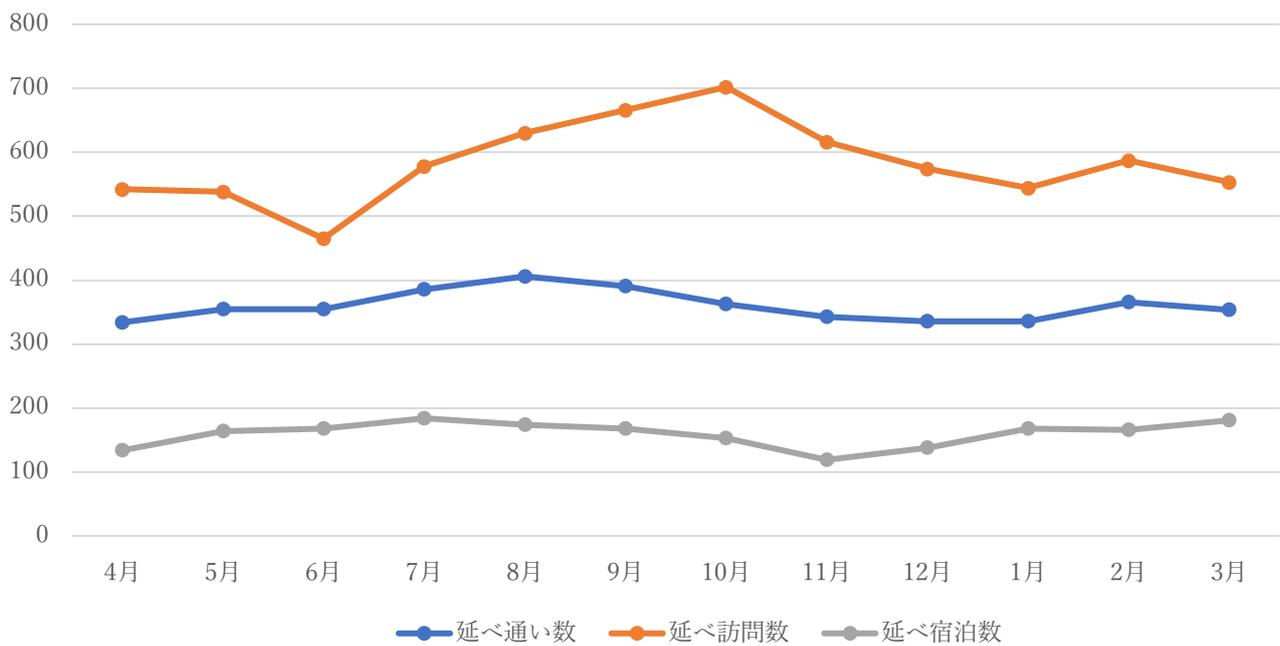
R1年度 登録者数推移



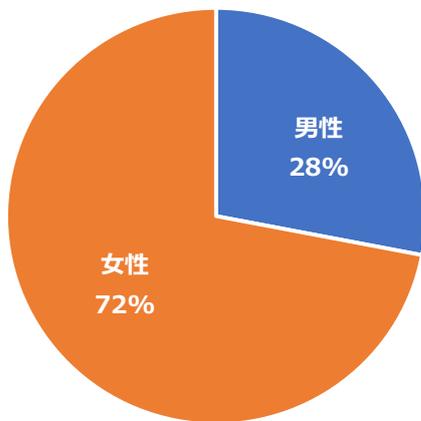
### ■サービス提供状況について

1) 各月別延サービス利用回数及び一日当たりの平均利用回数

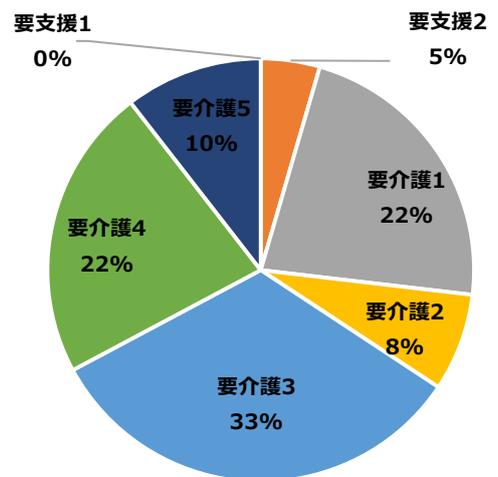
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延べ通い数	334	355	355	386	406	391	363	343	336	336	366	354
平均数/1日	11.1	11.5	11.8	12.5	13.1	13.0	11.7	11.4	10.83	10.83	12.62	11.41
延べ訪問数	542	538	465	578	630	666	702	616	574	544	587	553
平均数/1日	16.0	16.7	15.5	18.6	20.3	22.2	22.6	20.5	18.5	17.54	20.24	17.83
延べ宿泊数	134	164	168	184	174	168	153	119	138	168	166	181
平均数/1日	4.4	5.3	5.6	5.9	5.6	5.6	4.9	3.9	4.5	5.41	5.72	5.83
延べ回数	830	1056	988	1148	1210	1225	1218	1078	1048	1048	1119	1088
平均数/1日/1人	1.09	0.92	0.91	1.19	1.16	1.36	1.26	1.19	1.09	1.07	1.33	1.13



■ 入居者男女割合



■ 入居者要介護割合 (平均介護度 3.2)



■ 総評

本年度は登録定員を平均 20 名以上常時確保し、毎月の売上 600 万を常時超えることを目標にしていたが、11 月に退所が増え目標を達成することが出来なかった。原因としては、営業不足、地域との連携不足などが考えられる。また、登録が少ないにも関わらず受入の拒否をしていたことが発覚。今後の対策としては、受入の拒否を行わないよう教育の実施、営業の強化、働き方の見直し等是正が必要である。また、法人本部事務長、八潮職員を横浜に定期的に支援に行かせることとする。

職員については、体調不良者（脳梗塞、心房細動等）が本年度は続出した。そのため、八潮から職員を派遣し支援を行っていたが、職員のヘルスケアについて課題が残る。

また、人材確保の対策として技能実習生の受入を行った。八潮いこいの里でも今後は外国人の雇用を活発化していくため、横浜にて実際の運用状況などについて記録等を残し今後活かせるようにする。